



救命救急センター統括部長の  
太平医師が情報集約しています



詳細入力中です。  
左からー  
今福直美看護課長  
馬瀬戸久子次長  
吉田智里看護課長

個人的意見ですがー  
EMIS 詳細入力の  
情報更新は院内夜勤を  
する職種全員が  
実施可能な状態に  
する必要性を痛感!!!!!!!

■2017. 8. 21

知多半島医療圏災害連携会の通信訓練がありました。例年この会では保健所も巻き込んで情報訓練を実施しています。今回は自施設内で EMIS(Emergency Medical Information System: 広域災害救急医療情報システム)・衛星電話等を駆使した訓練でした。訓練実施した主な課題は以下の通りー

- ①各医療施設が情報提供した道路情報を知多半島地図に落とし込むことが困難
- ②救命救急センターで夜勤をする看護課長さんで EMIS 詳細入力が実施可能
- ③域内間の転院搬送は災害拠点病院主導ではなく施設間で実施可能とするか？
- ④情報を更新し続けるには数名の職員だけでは不可能、マンパワーが必須

これらの課題を出来る事から解決し域内災害対応能力を向上いきたいと思いました。さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。